

創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



会長 高 畠 裕
幹事 車 田 裕 介



2022～23年度国際ロータリーテーマ

第1752回例会

令和5年3月30日(18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 高畠裕会長（先日のIMに参加された皆様お疲れ様でした。また、本日は会長エレクト研修会報告として、佐藤会長エレクト報告ありがとうございました。）
- 佐藤幸彦会長エレクト（会長予定者研修会のPETS報告をさせていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。）
- 矢田部錦四郎会員（誕生日お祝いありがとうございました。大病はしましたが、なんとか69才になりました。）
- 永野文雄会員（会長エレクト、佐藤幸彦会員、PETSご苦勞様でした。次年度期待しております。鈴木浩一郎会員、バリューボルドー受賞おめでとうございます。）
- 金田昇会員（先週の県南分区のIMは楽しく参加できました。佐藤幸彦会長エレクト、村上幹事エレクト、いよいよスタートラインですね。がんばってください。）
- 吉成真五郎会員（先日のIMのアトラクションで江戸川の吟醸を頂きましたのでスマイルします。）
- 運天直人会員（IMお疲れ様でした。職業奉仕の為、参加できませんでしたのでとりあえずスマイルいたします。また、佐藤会長エレクト、お誕生日おめでとうございます。）



▶第1752回例会出席状況 (R5年3月30日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	25名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	3名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓕ (メイクアップ補填後の出席会員数)	38名
Ⓗ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓕ)	62
Ⓘ = Ⓖ / Ⓗ × 100 (例会出席率)	61.2%



県南分区IM 3月26日(日)

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

高島裕会長



皆さん、こんばんは。白河地方も、早い場所ではもう桜が満開になるなど、いよいよ桜の季節が来たなというふうになってまいりました。そんな中、先日26日の日曜日にIMが須賀川の地で開催されました。我がクラブからは16名のメンバーで参加をしてまいりました。今、皆さんの目の前にあります「う米めん」というものがお土産として配られました。これは須賀川ばたんロータリークラブのメンバーの方の会社で「アルファ電子」さんという会社が作ってるものだそうです。米粉で作ったうどんということで、皆さん是非召し上がっていただければと思います。ということで、まず初めに先日のIMに関して簡単に皆さんに内容をご説明させていただければなと思っております。午前中に新人研修セミナーがありまして、そちらのほうに十文字会員、石川会員、そして新しく入会しました長会員が出席されました。その間、私と車田幹事は会長幹事会のほうに参加をさせていただき、それぞれ別々に行動させていただきました。会長幹事会は、次年度の分区ガバナー補佐であります白河南ロータリークラブの佐藤靖一さんがというお話と、それからその次のガバナー補佐も6月いっぱいまでに決めましょうというお話がありました。こちらは白河ロータリークラブのほうから排出される予定であり、それは次の会長幹事会で発表になると思います。その後、IMのほう始まりまして、こちらは二部構成になっておりました。一部がクラブ活性化を志す各会長の思い、活動報告ということで、我々のほうのクラブは簡単に説明しますと、CKB、米沢中央さんとの合同例会、ガバナー公式訪問時における歓迎会の開催であったり、先日行われました食育事業。そして、コミネスをお借りしました白河西ロータリークラブプレゼンツ音楽の祭典。その他に、中央中への楽器寄贈だったり、国際奉仕委員会によるウクライナの現状を聞いた上での大使館を通しての寄付。あるいはトルコ支援の地震に対しての皆さんからいただいた寄付金の贈呈。そして、歴史文化愛好会による小松寅吉さんなど石工が多いということで、狛犬巡りをさせていただいた活動。県南分区8クラブあったんですが、その中でも手前味噌ではありますが、我がクラブが本当に実の多い実りのある数多くの事業をされてるなということが感じられました。また、他のクラ

ブでも古着でワクチンみたいな感じのタイトルで、30キロ入るほどの古着を入れる袋を3,300円で購入し、それをクラブの皆さんで着ない古着をそこに詰めて送ると、一人当たりが5人分のワクチン分を寄付したというふうな形になるような、そういった取り組みをされてるところもありました。ということで、本当に白河西ロータリークラブの活動が表立って評価されるような一部の内容でございました。第二部には、記念講演と題しまして元日本弁護士会連合会の会長であります荒中（あらただし）様の記念講演ということで、この方は今、仙台のほうで法律事務所を開いていらっしゃいますが、もともと相馬市出身ということで、今回子供たちに対して演題は「子供（障がいのある子を含む）の法的支援と支える人々の危機管理」という題名で、現在の日本における状況だったり、あるいはそういった子供たちに対しての犯罪であったりということのお話をさせていただきました。その中でも少年犯罪、こちらが2001年頃は60万件あったものが、今現在では1万6千件に減少していますということのお話がありました。しかしながら、弁護士さんの介入する頻度は逆に増えているんですよというお話があったり、あるいは障害を持ってるお子さんがパニックなどを起こして事件に発展した場合、それを誰が責任を取るのかなどというようなお話がされて、我々にできることは何なのかとか、そういった部分のお話をさせていただきました。また、あと40歳から64歳までの引きこもりがやっぱり60万件あったりということで、いじめも60万件ということで、なんか60万件すじが結構多いのかなというふうな感覚がありましたということはお伝えしておきたいと思います。我々がそういった子供たち、被害者もそうですが逆に事件を起こしてしまった子供たちをどういうふうに対処していくのかということで、やはり最初の初動が大切であろうというようなお話をして、それを我々は今何が起きていて、それを事実をどのように把握して正確な事実と共にその問題点をどうやって解決するのかということのを慎重に考えて、誰がどのような責任を持って背負っていったらいいのかということを考えることが、より良い結果に繋がるのではないかなというようなお話をさせていただきました。その後懇親会のほうに移ったわけですが、久しぶりに懇親会もアトラクション付きということで大変盛り上がって、我がクラブも結構商品をいただいてきた方が沢山いらっしゃったということをご報告させていただきます。来年もまたIMが開催されますし、皆さんいろいろ行けば為になることもあります。是非、また次回のIMにも参加をしていただければ

ばなというふう感じております。それから、今日の例会のお話は佐藤会長エレクトが先日行われたPETSのお話だと思うんですが、こちらの報告をしていただけということで大変楽しみにしております。一年前、私もこういう場でPETSに参加したお話をさせていただいた状況がございます。まあPETSといってもですね、これPresidents-Elect Training Seminarの略でPETSというふう言ってるようですが、やはり会長になるための勉強会ということで、大変お忙しい中で行っていただいた佐藤会長エレクトには本当に心から感謝を申し上げると共に、いよいよそういった佐藤・村上年度に近づいてきてるんだなという部分で、ちょっと私も肩の荷が少しづつ降りてくるような時期になってまいりました。あと2か月間は頑張っ続けて継続させていただきたいと思っております。皆さんから一年間本当によくやったなと言ってもらえるような6月末を迎えられるように頑張っていきたいと思っております。今日は佐藤会長エレクトのお話を聞きながら、一年前の私をこんな感じだったんだろうなということをお考えしながら報告を聞かせていただければなというふうに思っております。ということで、本当にこれから皆さんもお忙しい中ではあると思っておりますが、今後ともクラブのほうに参加をしていただき、研修あるいはそういったIMなどにも進んで参加をしていただくことをお祈りして、私から会長の時間として挨拶とさせていただきます。

■幹事報告

車田裕介幹事

- 国際ロータリー：ブランドニュース2023年3月
- ガバナー 佐藤正道、公共イメージ・IT委員長 町田晃：ロータリー証に向けたマイロータリー操作手順について
- 公益財団法人 米山梅吉記念理事長 松村友吉：賛助金ご入金のお願い
- 県南地域人材育成推進協議会会長 鈴木俊雄：令和4年度県南地域人材育成推進協議会臨時総会の書面開催結果について（通知）
- 白河赤十字奉仕団委員長 安澤荘一：令和5年度白河赤十字奉仕団総会の開催について
- 須賀川ロータリークラブ会長 藤田元、創立60周年記念事業実行委員会委員長 渡辺達雄：須賀川ロータリークラブ創立60周年記念式典のご案内
- 福島民報社：新生「白河実業高校」開講記念特集 広告協賛のお願い
- 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県南地域協議会 清算人 山下勝弘：福島県クリーンふくしま運動推進協議会の解散について（通知）
- 白河市国際交流協会会長 内藤義久：「白河市国際交流協会会報Vol24」の送付について
- （社）優樹福祉会オープンハウス白河：広報誌「オープンハウスだよりNo.31」送付について
- 日本事務局財団室：財団NEWS 2023年4月号
- ガバナー 佐藤正道、ガバナーエレクト 右近八郎：会長会開催のご案内
- 地区研修・協議会実行委員長 古俣猛：国際ロータリー第2530地区 2023-24年度研修・協議会開催のご案内

■本日のプログラム

会長エレクト研修報告会

○佐藤幸彦会長エレクト




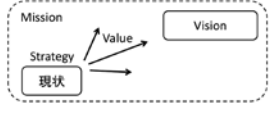
皆さん、こんばんは。それでは、先日行われましたPETS、会長エレクト研修会の報告をさせていただきたいと思っております。その前にですね、わたくし事で大変恐縮なんですけど、本日わたくし誕生日でございまして、ありがとうございます。そんな拍手いただけるなんて、ありがとうございます。64歳になりました。10代の頃、60歳超えてる人、または還暦で赤いちゃんちゃんこ、赤い頭巾をかぶった人を見ると、いやー爺ちゃんだなとかって思ってたんですけども、いざ自分になってみるとそうでもないんじゃないかなと思ってるんですが、今現時点で10代

20代の方から私を見ると、やっぱり爺様に見えるのかなと思った次第でございます。PETSの報告をさせていただきたいと思っております。3月4日、場所は福島市の「ウエディングエルティ」で行われました。次年度ガバナーの方針で一切書類は配りませんと。すべてこういうスクリーンの中で映された中での説明会でございました。次年度のガバナーは、毎月皆さんお手元にあるガバナー月信来てると思うんですけど、来年度からはそれも一切配布しないと。すべてホームページもしくはインターネットから、ご自分でプリントアウトしてくださいという方法に変わるそうでございます。目的は、資源保護とか経費節減のためのペーパーレス化を推進していきたいというのが、次年度ガバナーの話でございました。

<p>会長エレクト研修セミナー(PETS)</p> <p>2023-24年度 RIテーマと地区活動方針・目標</p> <p>福島ロータリークラブ ガバナーエレクト 右近 八郎</p>	<p>本日の話題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際協議会報告 ・地区活動方針・目標 ・楽しいロータリー活動 	<p>国際協議会報告</p>	<p>国際協議会の歴史</p> <p>1919年 シカゴにて地区ガバナー国際会議発足</p> <p>1949年～2013年 (65年間) "Enter to Learn, Go Forth to Serve"</p> <p>2014年～2020年 (7年間) "Join leaders, Exchange ideas, Take action"</p> <p>2021年, 2022年 オンライン</p> <p>2023年 オーランド(FL)で開催 スローガンなし</p>
---	--	----------------	---

<p>会場入り口</p> 			<p>RI会長エレクトのご紹介</p> <p>ゴードン マッキナリー氏(65) Gordon R. McNally</p> <p>サウスウイーンズフェリーRC会員 職業分類 歯科医師(dentist) 1984年 ロータリークラブ入会 1991-92 クラブ会長 1997-98 ガバナー(RID 1020) 2004-05 RIBI会長</p> 
--	---	--	---

<p>RIテーマ</p> <p>"CREATE HOPE in the WORLD"</p> <p>「世界に希望を生み出そう」</p>  <p>世界に希望を生み出そう</p>	<p>RI首脳の講演</p> <p>今の動きを加速させ、クラブを温かく、居心地が良く、成長の場とすることができれば、未来は無限です。 Jennifer Jones RI会長</p> 	<p>RI首脳の講演</p> <p>管理委員会は寄付額5億米ドル(約650億円)という目標を立てました。皆さまのコミットメントが必要です。 Barry Rassin 財団管理委員長エレクト</p> 	<p>RI首脳の講演</p> <p>今日では、単独で何かをすることは不可能です。パートナーシップを強化することで行動計画が実現されるでしょう。 John Hewko RI事務総長兼CEO</p> 
---	---	--	--

<p>RI幹部の講演</p> 	<p>Mission(使命) Vision(展望) Value(指針) Strategy(戦略)</p> 	<p>Mission(使命) 2009 「職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。」</p> <p>Vision(展望) 2017 「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」</p>	<p>Value(価値) 「親徳、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ」 2010 「四つのテスト」 1942 「多様性、公平性、インクルージョン」 2022</p> <p>Strategy(戦略) 2019～2024 ・より大きなインパクトをもたらす ・参加者の基盤を広げる ・参加者のかかわりを促す ・適応力を高める</p>
--	--	---	--



<p>地区活動方針・目標</p>	<p>地区：組織としての基本認識</p> <p>地区は共同体(家族)の構成員からなる機能体(企業)である。 地区の機能体としての目的は ・クラブの支援および活性化 ・クラブのためのRIおよびTRFプログラム、多地区合同活動の支援</p>	<p>地区活動方針・目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能体の側面から持続性の確保 → 効率的な地区運営とリスク管理 ・共同体の側面から精神性の充実 → 楽しいロータリー活動と研鑽 	<p>効率的な地区運営とリスク管理</p> <p>効率化・省力化(持続性の確保)</p> <p>総務 一般：地区事務所運営管理の見直し 情報：地区名簿の効率化、省力化 会計：会計管理、処理のルール化 広報：月信、クラブ情報のオンライン化 安全：BCP策定、コンプライアンス確保 事業：ガバナー歓迎晩餐会等の見直し 会議：Web会議活用(交通費負担軽減) その他、経費の見直しを進める</p>
------------------	--	--	---


<p>楽しいロータリー活動と研鑽</p> <p>楽しい例会 ・魅力ある卓話や会長あいさつ ・充実したプログラム、社会参加、新しい体験</p> <p>地域交流促進 ・合同例会、オープン例会、メークアップ、各種セミナー、IM、地区大会、世界大会 → 2024.5.25 シンガポール</p> <p>公共イメージ向上 ・イベント開催 → スポGOMI、ポリオデー ・県内マスコミ各社との相互活用</p>	<p>各委員会方針</p>	<p>地区の目的(再確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブの支援 ・クラブのためのRIおよびTRFプログラム、多地区合同活動の推進支援 <p>共通事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ情報の収集(AG、HP、訪問、・・・) ・地区情報の提供(セミナー、AG、HP、・・・) ・持続性の確保 	<p>地区の目的(再確認)</p> <p>効果的なクラブとは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強(会員増強、公共イメージ) ・社会奉仕(職業奉仕、社会・国際奉仕) ・財団支援(R財団、米山) ・人材育成(青少年、RA、学友、RLI) クラブ・リーダーシップ・プランより
--	---------------	--	---

<p>各委員会の方針 (ライン: 会員増強)</p> <p>会員増強委員会 ・楽しい例会によるクラブ活性化支援 ・地域交流促進によるクラブ活性化支援 ・魅力的なクラブ作りによる会員増強</p> <p>公共イメージ委員会 ・ロータリー情報やクラブ情報の発信支援 ・クラブのためのマスコミとの相互活用 ・インパクトのあるプロジェクト支援</p>	<p>各委員会の方針 (ライン: 社会奉仕)</p> <p>職業奉仕委員会 ・奉仕によるクラブ活性化支援 ・セミナーによるクラブ活性化支援 ・持続性ある奉仕活動の啓蒙</p> <p>社会・国際奉仕委員会 ・クラブの奉仕活動支援 ・インパクトのあるプロジェクト支援 ・メンタルヘルスに関する調査</p>	<p>各委員会の方針 (ライン: 人材育成)</p> <p>青少年奉仕委員会 ・インターアクトクラブ活性化支援 ・RYLA研修会、RYLA研究会支援 ・青少年交換プログラム支援 ・各種イベント参加による基盤の拡大支援</p> <p>ローターアクト委員会 ・ローターアクトクラブのビジョン策定 ・ローターアクトクラブ活性化支援 ・各種イベント参加による基盤の拡大支援</p>	<p>各委員会の方針 (ライン: 人材育成)</p> <p>学友委員会 ・学友委員会のビジョン策定 ・学友ネットワークの整備 ・各種イベント参加による基盤の拡大支援</p> <p>RL1委員会 ・年度内1サイクル (I、II、III、卒後) の完結 ・受講者の増強 (世代の拡大) ・DLの育成計画</p>
---	---	--	--


<p>各委員会の方針 (ライン: 財団支援)</p> <p>ロータリー財団委員会 ・財団情報提供によるクラブ活性化支援 ・グローバル補助金の支援、管理 ・寄付の目安、年次\$150/会員、ポリオ\$30/会員 ・ペネファクター1名/クラブ</p> <p>米山記念奨学会委員会 ・米山情報提供によるクラブ活性化支援 ・現役奨学生のクラブ訪問&スピーチ支援 ・寄付の目安、普通\$4,000/会員、特別\$10,000/会員</p>	<p>各委員会の方針 (スタッフ1)</p> <p>研修委員会 (芳賀PG) ・研修マニュアル作成 ・研修講師の育成計画策定 ・研修の省力化・効率化</p> <p>地区運営管理委員会 (平井PG) ・機能体としての持続性確保 ・DXの方針策定 ・会計ルールの策定 ・地区事務所の運営規定 etc.</p>	<p>各委員会の方針 (スタッフ2)</p> <p>規定委員会 (芳賀PG) ・RI、地区、クラブ規定の整合性 ・規定情報管理 ・規定審議会対応ルール策定</p> <p>危機管理委員会 (佐藤PG) ・個人情報取扱いに関する地区規定の検討 ・BCPの策定 ・コンプライアンス&ガバナンスの確保</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">楽しいロータリー活動</p>
--	--	---	--

<p>楽しいロータリー活動とは</p> <p>「楽しい」: 顕在的・潜在的欲求の充足過程</p> <p>マズローの欲求6段階説 生理的欲求、安全の欲求、社会的欲求 承認欲求、自己実現欲求、超我的欲求</p> <p>・外的な「楽しみ」から内的な「喜び」へ ・社会参加、新体験による主観的価値観の昇華 ・会員が主役であり、魅力あるクラブの源泉</p>	<p>ロータリークラブの課題 効果的なクラブを目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強 (会員増強、公共イメージ) ・社会奉仕 (職業奉仕、社会・国際奉仕) ・財団支援 (財団、米山) ・人材育成 (青少年、RA、学友、RL1) <p style="text-align: center;">楽しい例会 ← 魅力ある会長スピーチ</p>	<p>スピーチの特性</p> <p>「読むことは人を豊かにし、話すことは人を機敏にし、書くことは人を確かにする。」 フランシス・ベーコン (英国、1561-1626年)</p> <p>(原文) "Reading maketh a full man, conference a ready man, and writing an exact man."</p>	<p>自己研鑽の勧め マーガレット・サッチャーの名言</p> <p>Watch your thoughts, for they become words. 考えに気を付けなさい、それは言葉になるからです。 Watch your words, for they become actions. 言葉に気を付けなさい、それは行動になるからです。 Watch your actions, for they become habits. 行動に気を付けなさい、それは習慣になるからです。 Watch your habits, for they become character. 習慣に気を付けなさい、それは人格になるからです。 Watch your character, for it becomes your destiny. 人格に気を付けなさい、それは運命になるからです。</p>
--	---	--	---

<p>狭き門より入れ</p> <p>『新約聖書』マタイ伝第七章より</p> <p>「狭き門より入れ。滅びに至る門は大きくその路は広く、これより入る者多し。いのちに至る門は狭く、その路は細く、これを見出す者少なし。」</p>	<p>地区スローガン</p> <p style="text-align: center;">ENJOY the ROTARY PRIDE !</p> <p style="text-align: center;">ロータリーの誇りを楽しもう !</p> <p style="text-align: center;">2022-23年度 ガバナーエレクト 石田 八郎 福島RC</p>	<p>魅力あるスピーチとは</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 聴衆との共通の話題 (2) 新しい情報、知見 (3) 分かりやすい言葉 (4) 美しい内容 <p>楽しい充実した会長年度をお過ごしください。</p>	<p style="text-align: center;">   </p> <p style="text-align: center;">ご清聴ありがとうございました。</p>
--	--	--	---

<p>「クラブ管理と会長の責務」</p> <p style="text-align: right;">2023年3月4日・PETS 地区研修リーダー 石黒 秀司</p>	<p style="text-align: center;">今、ロータリークラブは どんな環境にあるのか？</p> <p style="text-align: center;">明るい？ 暗いのか？</p> <p style="text-align: center;">右肩下がりのロータリー、お先真っ暗！！ 大きな改革からV字回復！</p>	<p>やれることは、まだまだあるはず。</p> <p>菜根譚の一節 「衰頹の景象は、即ち、盛満の中にあり。 発生の機軸は、即ち零落の内にある。」</p>	<p style="text-align: center;">築</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p style="text-align: center;">矜持を持ちながら、前をみて、共に歩みましょう！！</p>
---	--	--	--

<p>「クラブの目的」</p> <p>標準ロータリークラブ定款・第3条</p> <ol style="list-style-type: none"> (a)「ロータリーの目的の達成を目指すこと (b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること (c) 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること (d) ロータリー財団を支援すること (e) クラブレベルを超えてリーダーを育成すること 	<p>*クラブの運営は、まず、ロータリークラブの目的に沿って運営しなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ運営の基本原則は、クラブ自治権の行使。 ・標準ロータリークラブ定款採用の義務。 (独自判断で決定できるのはクラブ名と所在地のみ。) ・定款に違反しない限り、また、定款に記載されていない事項については、全てクラブの自主的な判断に任されており、その規約をまとめたのが細則。 	<ul style="list-style-type: none"> ・細則は、それぞれのクラブの実情に合わせて定められるべき。 ・それぞれのクラブの実情に合わせた細則を定め、さらに、それを毎年見直ししながら、細則に基づいたクラブの運営を！！ 	<p>クラブ会長の資格条件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リーダーとしての技能を備えていること 2. クラブの活動を指導し、実施する十分な時間を割くことができること 3. 理事あるいは一つないし複数の主要な委員会の委員長か委員、もしくはクラブ幹事を務めたことがあること 4. クラブの定款と細則に関して実際の知識を有すること 5. 10回以上、地区大会と国際大会に出席したことがあること リーダーとしての技能を備えていること (ロータリー憲典 10.02.0)
--	--	---	---

<p>「上に立つ者の人間学」 渡邊五郎 先生 著</p>  <p>釈迦に説法であり、十分に分かり切ったことで、皆さん、十分に実践されていますが、大事なことで、内容を紹介します。私も必携して、時折、触れて、しっかり確認しています。</p>	<p>1. 人間の尊厳について弁えていること 2. 上に立つ者とは、仕事の指揮監督者であると同時に教育者でなければならない。 3. 率先垂範 4. どんなに難しいこと、些細なことでも誠心誠意やり抜くこと エレクトの皆さんは、選ばれた精鋭！ こんなリーダー像をイメージしながら、自クラブの一年をしっかりと、プロデュースして参りましょう！！</p>	<p>機能しているクラブとは？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際ロータリーに人頭分担金を納めていること。 2. RI組織規程文書に準じて、定期的に会合を開いていること。 3. その会員がロータリーワールド・マガジンプレスの雑誌を購読していること。 4. 地元や他国の地域社会のニーズに取り組む奉仕プロジェクトを実施していること。 5. ガバナー、ガバナー補佐、または国際ロータリー役員との訪問を受け入れていること。 	<ol style="list-style-type: none"> 6. 本章典72.050.項の規定する通り、適切な責任保険に加入していること。 7. 国際ロータリーの定款、細則、およびロータリー章典に矛盾しない方法で活動していること。 8. 外部からの援助に頼ることなく、RI会費および地区会費を負担していること。 9. 事務総長に正確な会員名簿を適時に提出していること。少なくとも、会員の変更については7月1日および1月1日必着で事務総長に報告しなければならない。 10. クラブ内の論争を友好的な方法で解決すること。
--	---	---	--

<ol style="list-style-type: none"> 11. 地区と協力関係を維持していること。 12. RI定款文書で提示される全ての救済措置が及ぶ前に、国際ロータリーまたはロータリー財団、ならびにその理事、管理委員、役員、および職員に対する訴訟を提起または継続することなく、またそのような訴訟を提起または継続する個人を会員に留めることなく、RIと協力していること。 13. RI細則で定められた選挙審査方法に従い、これを完了すること。 <p>(ロータリー章典 2.010.1)</p>	<p>効果的のクラブへの変革には、CLP！</p> <p>効果的のクラブの要素は、</p> <ol style="list-style-type: none"> a) 会員基盤を維持、および(または)拡大する。 b) 地元や他国の地域社会のニーズに取り組む充実したプロジェクトを実施する。 c) 寄付およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。 d) クラブの枠を超えてロータリーで奉仕できるリーダーを育成する。 <p>(ロータリー章典 2.020)</p> <p>3/11にCACの中里PDGを迎え、研修委員会セミナーを開催して、CLPの深掘。</p>	<p>具体的に何をどうする？</p> <p>・「ロータリーの目的」「クラブの目的」を熟読玩味して、目的を中心に据えて取り組みましょう。</p> <p>・さらに、戦略計画委員会(平井委員長)で、アンケート調査の結果なども参考に。(ヒントが沢山)</p> <p>・すべてに応えるのは、難しくても、会員のニーズに耳を傾けるのが必要。</p>	<p>会長に求められるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢やビジョンを実現化しよう会員に働きかけること ・目的やルールに沿って価値あるものを会員と共に翻り上げること ・会員と和し、目的志向で、協力・モチベートさせること ・前向きなエネルギーを発生し、自ら率先して行動すること ・変化に柔軟に対処すること ・責任を取る覚悟で臨むこと……………
---	---	--	---

<p>「ロータリーの目的」</p> <p>ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することである：</p>	<p>第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること； 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高深なものにすること；</p>	<p>第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また、事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること； 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。</p>	<p>Guy Gundaker 「A Talking Knowledge of Rotary」1916年</p> <p>「ロータリーの構成と目的」</p> <p>ロータリークラブは、異なった事業または専門職務から選ばれた者を以て構成され、次に掲げる目的を達成するために組織されたものである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 第1 会員一人一人の向上 第2 会員の事業の向上 第3 会員の同業者・業界全体の向上 第4 会員の家庭、町、国、ならびに社会全体の向上 <p>第1~4まですべてに「向上」のことば</p> <p>・「ロータリークラブは、向上が目的」</p>
--	---	---	---

<p>「ロータリーの目的」 「クラブの目的」</p> <p>ロータリー通解の「ロータリーの構成と目的」をしっかり読み込んで、「これがしたい」「こうあたい」もうこれ以上出ないところまで、紙に書いて下さい。</p> <p>そして、いつも、いつも、その紙を携帯して下さい。</p> <p>そして、その達成のために「悩みそがられる」くらい考えて、まず、一歩、踏み出してください。</p> <p>「打つ手は無限」で必ずできます。</p>	<p>クラブ会長の任務 (ロータリー章典 10.030)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クラブ例会の司会を務める。 2. 各例会を立案に立案し、開会と閉会の時間を厳守するように配慮する。 3. クラブ理事会の定例会合(少なくとも月に1回)の議長を務める。 4. 任務にふさわしい人をクラブ委員会委員長に任命する。 5. 各委員会にそれぞれ明確な目標があり、それぞれが一貫性をもって機能するようにする。 6. 地区大会に出席する。 	<ol style="list-style-type: none"> 7. クラブおよび地区のロータリーのさまざまな事務に関してガバナーおよびガバナー補佐と協議する。 8. 毎年の財務確認を含め、クラブ予算の編成および会計事務の完全な履行を監督する。 9. クラブの包括的な研修プログラムを実施するよう確認し、必要であれば、研修を行うクラブ研修リーダーを任命してもよい。 10. ガバナー月報、その他事務局とガバナーからの通信、刊行物などから得られる重要な情報が確実にクラブ会員に伝達されるよう確認する。 11. 毎年6月に、クラブの財政状況および当該年度のクラブの目標達成状況について、総合的な報告をクラブに提出する。 	<ol style="list-style-type: none"> 12. 任期が終わる前に、会長エレクトと協力して、すべての重要記録、文書、財務事項を含め、任務の引継ぎが円滑に行われるようにする。 13. 新たな管理体制を成功させ、管理運営の継続性を保つため、クラブの新旧理事の合同会合を開催する。
--	--	---	---

<p>このままでは、ロータリーがなくなってしまう！ ロータリーの未来を考え道を断って！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーとは、何なのか？ ・自分の人生にどれほど、有益なのか？ ・クラブに所属しているということに、どのような意義があるのか？ などなど <p>いろいろと基本的なことを説諭して欲しい！！</p> <p>私たちは、もう一度、ロータリーのすばらしさを再認識しましょう。</p>	<p>「善因善果 悪因悪果」</p> <p>それならば、地区が光り輝くように、良いファクターを積み上げて行きましょう！</p> <p>外的環境が厳しいのは、承知の上、その上で、やれることは何？をしっかりとやり切らしましょう！！</p> <p>「RI 第2530地区のクラブ会長」=「選ばれた精鋭」の矜持と熱い情熱を持ち、一年間、突っ走りましょう！！</p>	<p>ご清聴、ありがとうございました。</p>
--	---	-------------------------

Rotary DISTRICT 2530

地区の管理と運営

会長エレクト研修セミナー

2023年3月4日

ガバナー 佐藤 正道

Rotary DISTRICT 2530

RIのゾーンについて



34ゾーンが2ゾーンごとにペアになり、17名のRI理事を輩出する。

2530地区の所属ゾーン

Rotary DISTRICT 2530

ROTARY PAIRED ZONES 1 AND 9

日本その他ゾーン

Rotary DISTRICT 2530

ROTARY PAIRED ZONES 2 AND 3

日本の地域割

Rotary DISTRICT 2530

地区とクラブ

Rotary DISTRICT 2530

定款 第7条 管理 第2節

本定款および細則の規定に準拠し、クラブは理事会の総括的管理の下、以下の形式で直接管理される。

- (a) 理事会による管理。
- (b) 地区におけるガバナーによる監督。
- (c) 理事会が決め、かつ規定審議会が承認した方式による管理。
- (d) RIBIによる、グレートブリテン、アイルランド、チャンネル諸島、ジブラルタル、マン島にあるクラブの監督。

第3節

ローターアクトクラブは、理事会による一般的管理の下、もしくは理事会が定めるその他の管理の下で管理される。

地区の役割

Rotary DISTRICT 2530

17.010.1. 地区の役割

地区の目的は、ロータークラブを強化し支援することである。

17.010.2. 行動権限

地区は自らのために行動する権限のみが与えられる。地区は、国際ローターまたはローター財団に代わって行動、交渉、または契約をする権限を持たない。

17.030. 地区リーダーシップ・プラン

すべての地区は、ローター憲章第17.030.1項から第17.030.3項までの条項に準拠し、地区リーダーシップ・プラン (DLP) を開発し、採択するよう義務づけられている。

17.030.1. ガバナー補佐

ガバナーエレクトにより任命されるガバナー補佐は、担当するクラブのグループが発展するよう意欲を引き出し、支援する。

17.030.2. 地区委員会

地区委員会は、ガバナー補佐の助言を得て、ガバナーが策定した地区目標を実行する責任を負う。

17.030.3. その他の委員会

地区規則・手続委員会

17.040. 地区レベルの選挙

ガバナー/ミニョーの選出

17.050. 地区の記録

退任するガバナーは、すべての情報をローター年度終了時から30日以内に後任者へ引き渡すものとする。

地区の会合

Rotary DISTRICT 2530

第20条 地区会合

20.010. 地区大会の概要

地区内の会員や地域社会のリーダーが集い、ローターへの参加への意欲を高め、互いの協力関係を強化し、ローターが世界でもたらしているインパクトを紹介することである。

20.060. 地区研修・協議会

次期クラブリーダーがクラブのリーダーシップチームを築けるようにする。地区ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、地区委員会に、クラブ指導者チームの意欲を喚起し、協力関係を築く機会を提供する。

20.070. 会長エレクト研修セミナー (PETS)

次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整える。地区ガバナーエレクトおよび次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供する。

20.080. 地区チーム研修セミナー

次期ガバナー補佐および次期地区委員と委員長が就任に備える。地区ガバナーエレクトに、地区リーダーシップチームを築き、クラブを支援するようチームの意欲を高める機会を提供する。

20.090. 地区クラブ活性化ワークショップ

ローターの戦略計画と一致する活動への支援と参加に対するロータリアンの意欲を高めることである。

ガバナーの任務

Rotary DISTRICT 2530

16.030. ガバナーの任務

ガバナーは、その地区において、理事会の一般的な指揮、監督の下に職務を行う役員である。ガバナーは、地区内のクラブを管理し、意欲を高めるものとする。ガバナーは、現任、次期地区リーダーと協力して、地区内における継続性を確保するものとする。ガバナーは、次の事項の責任を負う。

- 各クラブを強化すること。
- 地区の発展を促進すること。
- 地区内でのクラブに対する指導および監督を行うことで、ローターの目的を達成すること。
- TRFを支援すること。
- クラブ活動およびローターアクトクラブ、およびクラブ、ローターアクトクラブ、両者の良好な関係を促進すること。
- 地区大会を計画、主導すること。PETSおよび地区研修協議会の計画・準備にあたるガバナーエレクトに協力すること。
- 各クラブの活動は、地区の発展に貢献すること。そのためには、以下を行うため、ガバナーの出席が最大の成果を生むよう機会を高めるものとする。
 - ローターの重要な問題に焦点を当てて関心を持たせる。
 - 団体および個人のあるクラブに特別関心を払う。
 - 本会は活動の増加に対するロータリアンの意欲を高めること。
 - クラブの定款および規則が、組織的発展を確保していることを確認する。標準定款開陳後は特にこれを行う。
 - 重要な資料を地区内のロータリアンに、ガバナー自ら提供する。
- 各クラブに対し、直接報告を行うこと。
- 会費または理事会の要請により、速やかに報告を提出すること。
- ガバナーエレクトに対して、国際協議会の前、クラブの状況について詳細な情報を提供し、強化を提案すること。
- 地区内における報告および監督が、組織的発展および目的の達成を促進するよう行うこと。
- 地区内のロータリアンのグループの活動について定期的に報告すること。
- 地区の文書をガバナーエレクトに引き渡すこと。
- 関係者の職員に属するその他の任務を行うこと。

地区の財務

Rotary DISTRICT 2530

15.060.1. 地区資金

各地区は、大会の決議によって、地区資金を設けても差し支えない。その目的は、地区提唱プロジェクトおよび地区内におけるローターの管理・発展の資金を調達することである。地区資金の不適切な管理または第15.060.4項への違反を含め、金銭上の義務を果たさなかったいかなる人も、財務上の不正が地区内で解決されるまで、一切の財または地区の役員に就かないものとする。

15.060.2. 地区賦課金の承認

地区内の会員に対して賦課金を割り当てるものとする。賦課金の額は、次のいずれかによって決定するものとする。

- 大会に出席し投票する選挙人の過半数
- 研修・協議会またはPETSでの次期クラブ会長の4分の3の承認。

15.060.3. 地区の1人当たりの賦課金

地区の1人当たりの賦課金の支払は、地区内全クラブの義務である。賦課金の未払が6か月以上に及ぶとガバナーが書面で証した場合、理事会は、賦課金の未納が継続している限り、そのクラブへのR1事務局のサービスを停止するものとする。

15.060.4. 地区の年次財務表および財務報告書

ガバナーを務めてから1年以内に、直前ガバナーは、各クラブに対し、独立検査を受けた地区の年次財務表および財務報告書を提出しなければならない。直前ガバナーは、この年次財務表および報告書を地区の会合に提出の上、これを討議に付し、採択を受けなければならない。

地区の財務

Rotary DISTRICT 2530

15.060.1. 地区資金

各地区は、大会の決議によって、地区資金を設けても差し支えない。その目的は、地区提唱プロジェクトおよび地区内におけるローターの管理・発展の資金を調達することである。地区資金の不適切な管理または第15.060.4項への違反を含め、金銭上の義務を果たさなかったいかなる人も、財務上の不正が地区内で解決されるまで、一切の財または地区の役員に就かないものとする。

15.060.2. 地区賦課金の承認

地区内の会員に対して賦課金を割り当てるものとする。賦課金の額は、次のいずれかによって決定するものとする。

- 大会に出席し投票する選挙人の過半数
- 研修・協議会またはPETSでの次期クラブ会長の4分の3の承認。

15.060.3. 地区の1人当たりの賦課金

地区の1人当たりの賦課金の支払は、地区内全クラブの義務である。賦課金の未払が6か月以上に及ぶとガバナーが書面で証した場合、理事会は、賦課金の未納が継続している限り、そのクラブへのR1事務局のサービスを停止するものとする。

15.060.4. 地区の年次財務表および財務報告書

ガバナーを務めてから1年以内に、直前ガバナーは、各クラブに対し、独立検査を受けた地区の年次財務表および財務報告書を提出しなければならない。直前ガバナーは、この年次財務表および報告書を地区の会合に提出の上、これを討議に付し、採択を受けなければならない。

地区の取り組み

Rotary DISTRICT 2530

クラブ活性化のためのセミナー

- 研修委員会セミナー
- 会員増強セミナー
- 公共イメージ委員会セミナー
- ローター財団委員会セミナー
- 米山記念奨学生による体験発表会
- 米山記念奨学生委員会セミナー
- 職業奉仕委員会セミナー
- 青少年奉仕委員会セミナー
- 社会・国際奉仕委員会セミナー
- 事務担当者セミナー
- R 1

事務局の固定

地区賦課金は20年間ほとんど変わらないが会員数は600名以上減少し、地区資金が大幅減少。経費削減及び効率的な運営を目指すため、2023-24年度より現在の地区事務局にガバナー事務局、ガバナーエレクト事務局を併設し固定

規模別クラブ数 2023.2.28

クラブ支援

50人未満のクラブが82%を超え、30人未満は44% 会員数の少ないクラブが活力に満ち維持するために。

○次年度幹事

村上堅二会員



皆さん、こんばんは。去る3月11日、東日本大震災の日に、研修委員会セミナーというものに参加させていただきました。今回の、次年度のお話の中で一番大きな話は先程お話が何度かあってるんですけどもCLPということですね。CLPって何だろうなと思ったら、クラブリーダーシッププランということです。簡単な内容でいうと、今のクラブでいいのかどうかということをもう一度再確認しようということなんです。実は、先程次年度会長からも話があったとおり、クラブの会員数が非常に減っております。世界はロータリーって非常に人数は増えているんですけども、国内が非常に減っております。日本でいうと、1996年がピークで12万9千人、約13万人います。昨年度が、8万3千人になりました。そして、この2530地区においては一番多い時が1997年3238人。現在が2200人という形になっております。非常にその人数が減っている中で、その委員会等々そういったいろんな委員会が、そのクラブで合ってるのかどうかをもう一回考えましょうということが大きな題目でありました。そのCLPという形、その内容に沿って逆というともう一度細則を考えましょう。その細則は例会で変更はOKですから、是非皆さんその辺の考えを知っていただいて、クラブの委員会の数、行事、継続事業ですね。継続事業というのは、基本的にはどうしても委員会が少ないところであれば、ほとんどそれだけで一年間終わっちゃうようなものになるので、それをこれから継続事業というものをもう一度考えましょうという話もありました。それから、ロータリーも実際その会員増強会員増強って言うのは、本当に今、存続できるかどうかというふうなクラブも多々あります。そのクラブに対してどういった方法を取ればいいのか。もう一回クラブの内容を全部変えていくのかどうか。その辺も進めていきたいなというところがあります。地区としては、それを人数に応じてクラブの内容を変えていってくださいというふうな話が多々ありました。多くはやはり会員増強でしたね。とにかく、その会員を増やしましょうと、仲間を増やしましょうということを言うておりました。西のほうは、現状非常に会員数が多いんですけども、本当に少ないところは1名という会員のクラブもあります。存続というか、もう本当にそのクラブ自体がやっていないような状態になっているところがあるそうです。やはり、その人数少ないなりに頑張っているところもありますけども、そういうところってやはりいろんな内容を変更して

開催しなければ、もうこれから存続できないだろうという話になりました。幸いに西のほうは人数も多いのでいろんな活動ができるかと思えますけども、できるだけ人数を更に増やしていただいて、ロータリー活動を理解していただいて、一緒に活動できるようにしていただくように新しい会員を募集していただきたいというふうな話がありました。

○金田昇会員



先程、佐藤エレクト、次年度会長予定者の方、研修セミナーお疲れさまでした。中で、右近八郎次年度ガバナーのお話が出ました。非常に個性的な方で、ペーパーレスとか非常に先進的な事をどんどんやる方です。ガバナー月信なんかはペーパーレスなんですけども、ただ私の個人的な他のパストガバナーなんかともお話をさせていただきましたところ、やはりそれで置いてけぼりをくらう方がいらっしゃる、読めなかったりという方がいらっしゃるの、クラブとしてはその配信したものをプリントアウトするかして配るとか、工夫しながらやっていきたいなというふうに思いますし、次年度会長さんにもそれをお願いしたいと思います。次年度、私も地区の会員増強の委員会に配属になることになりました。その会員増強、大変だ大変だと言ってますけども、まず会員増強、数ではなくて内容をしっかり楽しいクラブを作ることが会員の増強のためになるんだよということを声高に話しております。そういう意味でいうと、白河西ロータリークラブのような楽しくて有意義なクラブが会員が増えていくのは当然なので、白河西ロータリークラブをどんどんPRしながら、モデルとして参考にさせていただけるようにしていきたいなというふうに思っております。地区の執行者として、次年度の会長さんと幹事さんと一緒にやりながら、皆さんにいろんな情報、またわかりやすいクラブ運営に努めていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします。